

# 国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: [kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp](mailto:kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp)

令和6年4月20日発行 第33号 (令和6年度第1号)

## ◆ 令和6年度を迎えて(国見公民館長)

国見公民館長として4年目を迎える本年度は恒例の「国見合同体育祭(5月)」「夏祭り(8月)」「はたちのつどい(3月)」に加え隔年開催の「敬老会」、重点事業の「学校再編と未来創造検討会(仮称)」を計画し、地区自治会連合会等と協力しながら実施してまいりますので、皆様のご協力やご参加をお願いします。

「夏祭り」は自治会事業との日程調整の結果、これまでの7月の最終土曜日から8月の最初の土曜日に変更しました。「敬老会」は保育園や小学校の子供たちが参加しやすくするために、平日の木曜日に変更しました。「学校再編と未来創造検討会(仮称)」では小学校や中学校の統廃合について、できるだけたくさんの地区民の意見を聞いて、どのような対応が必要かを皆で考えて行きたいと企画しました。

本年も地区民のための公民館活動を目指しますので、地区民の皆様の温かいご理解とご協力をお願いします。また皆様からのいろいろなご意見は、ご批判も含めて大歓迎でお待ちしておりますので、よろしく願いいたします。



## ◆ 国見地区はたちのつどい

3月17日(日)国見小学校体育館で「国見地区はたちのつどい」(国見地区自治会連合会・国見公民館主催)が開催され、来賓を含めて約70名が集まった。国見地区出身者で令和5年度にはたち(20歳)を迎えた若者は6名で、式典には、はたちを迎えた方々(以下新はたち)の小学校から中学校までの担任を務めた先生方4名も出席し、それぞれがお祝いの言葉を贈った。新はたちを代表して鮎川町の出見隆晟さんから感謝の言葉と、これからの抱負が語られた。その後新はたちの皆さんは体育館ステージに立ち、まんじゅうまきを行ない。大盛り上がりのまま式典は終了した。なお、今回のまんじゅうまきは、文化祭での反省点を活かし、幼児、高齢者がケガをしないように専用ゾーンを設置して行った。



## ◆ 地区自治会連合会 定例区長会

4月定例区長会<4月1日(月)>の主な議題は次のとおりでした。

- ①国見公民館世代間交流事業(学校再編と未来創造検討会(仮称))の主催  
4月21日(日)午後7時から 検討会設立と運営委員会設置
- ②市長要望の結果: 別記事のとおり
- ③海岸地域バス運行計画の変更: 令和6年4月1日から変更済
- ④令和6年度の国見地区育成会の運営協力金: 地区連合会¥25,000円 各自治会¥5,000円
- ⑤「はたちのつどい」(3/17実施済)まんじゅうまき決算: ¥49,900円
- ⑥令和6年度第1回 運営審議委員、公民館協力員合同会議 4月20日(土)
- ⑦国見中学校防災研修会 5月1日(水)午前 10:40~12:30

## ◆ 鮎川会館を指定避難所に(市長あて要望)

本年1月の能登半島地震の際に、市の指定避難所になっている国見公民館に100人以上の避難者が集まり、全員を収容できなかったことから、国見地区自治会連合会では、国見公民館の隣の鮎川会館も市が指定する避難所に追加してもらうため、池上市議会議員とともに、3月29日(金)午後、西行市長に面談し要望書を直接手渡した。1月の国見地区内の避難者の状況や、地区民の津波に対する意識が高いこと等を説明したうえで、鮎川会館を避難所に指定するためには、土砂災害対策のために同会館裏山に強固な擁壁を設置する必要があることも説明した。

市長からの回答は次のとおり。

- ① 鮎川会館の避難所指定には、立地、構造、耐震等の基準がそろわないと難しいが、鮎川会館を自治会避難所と位置付けて、その立地場所が土砂災害等にも耐えられる強固な擁壁の設置については、何らかの方法を検討していく。
- ② 1月1日の国見地区内海岸の潮位変化については、今後、敦賀、三国の情報等を確認し、国見地区での研修会等の機会に住民へ説明する。
- ③ 避難指示の解除については、その判断基準として気象庁が発表する津波警報の解除をもって避難指示を解除する。それ以前の帰宅については各個人の判断としか言えない。



## ◆ 令和6～7年度の国見公民館長運営審議会委員

これからの2年間の運営審議会委員が正式に決定しました。次の皆様です、よろしくお願いします。

No.	氏名	町内	再・新	所属
1	水上 日出美	小丹生	再任	国見地区自治会連合会 会長 小丹生町自治会 会長 いきいき国見会長
2	辻岡 公雄	国見	再任	国見地区自治会連合会 副会長 国見町自治会 会長
3	石丸 濱夫	鮎川	再任	鮎川町自治会 会長 国見地区体育振興会 会長
4	中野 健治	白浜	再任	白浜町自治会 会長
5	松本 俊則	大丹生	再任	大丹生町自治会 会長
6	倉橋 英彦	鮎川	新任	国見地区自治会連合会 事務局長
7	名葉 浩行	地区外	新任	国見小学校長
8	亀田 直仁	国見	再任	J A福井県農業協同組合 前西部支店長
9	刀祢 茂美	小丹生	再任	国見地区社会福祉協議会 会長
10	林 和真三	鮎川	再任	いきいき国見 副会長
11	山口 輝樹	白浜	新任	国見中学校PTA前会長
12	濱本 房子	鮎川	再任	福井市漁業協同組合 元婦人部長
13	山下 美紀子	鮎川	新任	鮎川町婦人会 元会長
14	伊藤 大悟	小丹生	再任	越前海岸盛上隊 広報部
15	立山 史	鮎川	再任	TERA ねっと福井 コアメンバー

敬称略

## ❖ 不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会 国見支部 令和5年度事業及び決算報告

郷土を愛する運動を進めるため「不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会」は実践目標を定めて各部門の活動を行っています。同協議会国見支部は令和5年度に次のような事業を行いました。

普及啓発部門	市民憲章推進、広報活動
親切奉仕部門	すこやか学級(防犯教室)
健康増進部門	すこやか学級(健康教室)
郷土美化部門	花壇活動、押し花教室
安全安心部門	防災研修会、すこやか学級(防犯、防災)
文化教養部門	ふるさと宝探し(小学生)、ふるさと探訪(中学生)、文化祭

収入	金額
繰越金	¥1,377
交付金	¥23,000
自治会協力金	¥20,000
支出	
健康増進部門	¥10,000
郷土美化部門	¥1,430
安全安心部門	¥5,040
文化教養部門	¥27,888
次年度繰越金	¥19

### ❖ 春花壇用花苗の配布と植付け

本年度も、不死鳥のねがい(福井市市民憲章)推進協議会による自治会春花壇用花苗の配布(有償)があり、事前に申し込みのあった鮎川町と大丹生町にパンジーとデージーの苗が配布されました。鮎川町では、鮎美ガーデンクラブのメンバーにより同クラブ管理の花壇に、大丹生町では、シルバー喫茶のメンバーにより大丹生会館近くの花壇やプランターに、それぞれきれいに定植されました。町民の目を楽しませてくれています。



鮎美ガーデンクラブ



大丹生町

### ❖ 地区社会福祉協議会 評議委員会

3月22日(金)、国見地区社会福祉協議会の評議員会が開催され、各自治会長、公民館長、地区社協執行部計9名が参加し、令和5年度の活動や会計の報告が行われた。任期満了による会長と監事の選出も議題となり、刀祢会長が続投し2年間を担当することや、監事は協力団体である地区防犯隊と地区沿岸警備協力隊から選出することが内定した。4月14日(日)には地区社協の通常総会が開催され、事業計画と併せて決定することになっている。これまで7年間務めた刀祢会長については、今後の2年間で後任者候補を模索していく必要があることが確認された。

#### 今後開催予定のイベント等1(場所、対象)

5月1日(水) … 国見中学校防災研修会(中学校、地区民)

5月9日(木) … 狂犬病予防接種:午後2時25分から(公民館、地区民)

## ❖ 春海岸地域バス ルート変更

4月1日(月)から「海岸地域バス(100円バス)」の鮎川町内のルートが変更になり、旧国道を走っている。新しいバス停は公民館前(公民館玄関前)、鮎川第1、鮎川第2、くにみクラゲ公民館前の4か所となった。



## ❖ 春の各祭り 盛況

3月30日(土)から31日(日)にかけて、鮎川町の「春の例大祭」があり、恒例の「お神輿」「神楽」「はやし方」等が行われました

4月7日(日)、大丹生町では「桜祭り」があり、大勢の町民が桜の花の下に集まって出店やピング大会を楽しみました



## ❖ 交通指導員

本年4月から国見地区内の交通指導員が次の3名の方に決定(任期2年間)しました、よろしくお願いします。

No	氏名	町	新・再
1	濱口 正利	大丹生	再任
2	西崎 勝則	小丹生	新任
3	吉川 久人	鮎川	新任

## ❖ 国見地区合同体育祭

令和6年度の第55回地区合同体育祭は5月19日(日)に午前中に終了する内容で開催することが決定している。4月6日(土)に理事会が開催され、大会役員や競技内容が決まり、それを基にプログラムを編集中で、5月上旬に各家庭に配布予定。各年齢層の人が参加できる競技もある他、今回もお楽しみ抽選会を実施するので、皆さんご参加をお待ちしています。

### 今後開催予定のイベント等 2(対象、場所)

- 5月19日(日)・・・国見合同体育祭(地区民、学校グラウンド)
- 5月23日(木)・・・ふるさと宝さがし(小学生、大丹生・小丹生他)
- 5月24日(金)・・・ふるさと探訪(中学生、大丹生・小丹生他)